

富士見小は開校50周年を迎えました ～これまでも、これからも心の故郷・富士見小～

飯能市立富士見小学校
R6年度 学校だより
第6号
文責:

ALL FUJIMI

むりをしないでなまけない わたしは弱い人間だから 相田みつを

長い夏休みが終わり、子供たちの輝く笑顔とともに元気な声が学校に戻ってきました。今年の夏は観測史上最も暑い夏？と言われるほど本当に猛暑続きの毎日でした。久しぶりに会う子供たちは身長も伸びたようで、少し大人びて見えました。2学期は予定されている学校行事も多く、たくさんのことを学び身も心も大きく成長できる時期です。新学期をスムーズに始められるよう、保護者の皆様にはたくさんのご支援やご協力をいただくことになります。今学期も精一杯努めてまいりますので、何卒宜しくお願いいたします。



今夏、暑かったのは外気温だけではありません。パリ・オリンピックの応援にも熱が入りました。今大会の日本選手は、レスリングやフェンシング、やり投げにスケートボード等々、たくさんの競技で多くの金メダリストが生まれました。若いアスリートの活躍は、子供たちだけでなく、いろいろな世代の人に大きな夢と希望を与えてくれました。しかし、それ以上にこの大会を通して心を動かされたのは、「メダルが取れた、取れなかったか」ではなく、

それぞれの選手の協議に向ける姿勢です。オリンピックが始まる前、多くのマスメディアがこぞって注目選手の特集を組んでいました。日頃は馴染みのなかったスポーツ選手の、練習風景のみならずサポートしてくださっている関係者の方々やご家族の皆様、幼い頃の各種大会で活躍する映像等に至るまで、幅広く取り上げられていました。そこでは選手たちの予想外の失格やけが、体力の限界を感じながらも己の実力を信じ、記録や大技に挑戦する姿、思うような結果が出せず涙をのんだ様子など、克明に描かれていました。そうしてやっと掴んだオリンピックへの切符。私は目に見えない何か大きなものに煽動され、「きっとメダルを取ってくれるに違いない!」と確信めいた気持ちでテレビ観戦をし続けていました。期待通りの結果を残してくれた選手に届けとばかりに大きな拍手を送りました。しかし、結果が残せなかった選手に、「なあ～んだ。言われているほどのことはなかったな。」と思う自分がいました。と同時に、自分の考えの卑しさにとても腹が立ちました。常日頃子供たちに【結果だけが全てではなく、目標に向かって日々努力していくプロセスこそが大切】と話しているのに…。オリンピックという大舞台で奮闘している選手に寛容な気持ちがもてない自分の愚かさが恥ずかしくなりました。“言行一致”は難しいことですが、「あれはよくて、これはダメ」はあってはならないことです。ダメなものはダメです。挑戦する姿が尊いのです。それからは選手がその時々に見せる“本気”の姿に素直に声援を送り、競技自体を楽しませてもらいました。

今学期、富士見っ子たちは、どんな活躍を見せてくれるでしょうか。そして活躍の裏の、あまり人の目に見えない過程の努力にこそ目を向け、子供たちの成長にエールを送っていきたいと思います。富士見っ子たちよ!どんなことでもいいから、ぜひ自分の目標に向かって真剣に努力できる子になってください。私たち大人(保護者、地域、職員)は【ALL FUJIMI】で応援し、全力でサポートしますからね。

2学期の主な学校行事についてお知らせします

☆1～3年生 縦わり遠足 10月4日(金) 目的地:飯能中央公園

★4年生 社会科見学 11月22日(金) 目的地:川越

JR川越線を利用して出かけます。なぜ、川越には蔵造りの町並みが多いのか、なぜ“小江戸”と呼ばれているのか?を探究します。“菓子屋横町”にも寄ります。

☆5年生 宿泊学習 10月16日(水)～17日(木) 目的地:小川げんきプラザ

今年度の宿泊地は【小川げんきプラザ】です。東飯能駅から電車で向かいます。げんきプラザではプラネタリウムを見たり、キャンプファイヤーやカレー作りを体験する予定です。美味しく作れるかな?

★6年生 修学旅行 11月12日(火)～13日(水) 目的地:江ノ島・鎌倉方面

1日目は江ノ島や新江ノ島水族館、2日目の鎌倉は歴史の授業で学んだ名所・旧跡を巡ります。宿泊先は、大磯プリンスホテルです。小学校生活最大の思い出になるように、しっかり計画を立てて参加しましょう。



◆ 教科書「下」の配付について ◆

9月2日(月)に「下」の教科書を配付します。もうしばらくは「上」の教科書を使用します。「下」の教科書を使用する時期については、各担任からお知らせいたします。大切に保管しておいてください。

